

あわべに
淡紅
だより No. 35

2012年5月号
宝塚市議会議員
おしまときこ
大島淡紅子

■ 会派控室

●Tel 0797-77-2117
●Fax 0797-74-1810
●E-mail
goiken@tgikai.zaqr.s.jp

■ 事務所

〒665-0816
宝塚市平井 1-6-14
●Tel & Fax
0797-89-4090
●HP
http://ayumukai.jp/
●E-mail
o-ayumukai@hera.eonet.ne.jp

☆月～金 10:00～15:00
但し、不在のこともございますので、お電話をしていただいでからお越しください。
☆事務所のコピー機・印刷機（新機種入りました）ご利用ください。（有料）
☆事務所をグループ・サークル等の活動にご利用ください。（無料）
《使用日時は電話でお問い合わせください。》
☆事務所に教育・平和・食の安全等の本があります。お気軽にご覧ください。

議政報告

今年度の施政方針は「市民自治を基盤に据えた、市民と行政の協働」をキーワードに、施策を推進する方向です。



1 代表質問

1 市政運営の基本方針について

Q 「きずなネットワーク」の具体的構想は

A 自治体間の緩やかな交流・友好都市関係で、いざというとき助け合う

岩手県遠野市は「地震・津波災害における後方支援拠点施設整備構想」に基づき、現在、被災者の生活再建を支え、広域的な産業復興を促すための具体策を盛り込んだ「後方支援プロジェクト（縁プロジェクト）」に取り組んでおられます。近隣市町の復興が、遠野市自体の産業振興や職場環境の活性化に繋がるからです。

Q 「行財政運営の方針」には、「宝塚

1 代表質問

1 市政運営の基本方針について

Q 「きずなネットワーク」の具体的構想は

A 自治体間の緩やかな交流・友好都市関係で、いざというとき助け合う

岩手県遠野市は「地震・津波災害における後方支援拠点施設整備構想」に基づき、現在、被災者の生活再建を支え、広域的な産業復興を促すための具体策を盛り込んだ「後方支援プロジェクト（縁プロジェクト）」に取り組んでおられます。近隣市町の復興が、遠野市自体の産業振興や職場環境の活性化に繋がるからです。

Q 「行財政運営の方針」には、「宝塚

市行財政運営アクションプラン」を着実に実行」とあり、「行政評価委員会」を新設」とある

(ア) 導入の目的は何か。

(イ) 委員会の構成はどうされるのか

(ウ) 行政評価の流れや時期はどのようにされるのか

A 次の通り

(ア) 行政外部からの多角的視点に基づく評価を採用し市政運営に生かす

(イ) 知識経験者3名、公共団体代表2名、公募市民1名

(ウ) 市内部での評価、方針を委員会で審議、提案。それを受けて予算・実施計画に反映する

行政評価委員会は、毎年内部で行っている施策評価・事務事業評価に基づく方針を、審議・提案する公募市民1人を含む市民が評価する委員会です。

Q 協働のまちづくりの推進のための「協働の指針」策定に向けて、今後のスキームは

A 市民団体と職員で構成するワークショップを開催した後、職員で構成する検討会で指針骨格案を作成。その後、策定委員会で審議し、パブリックコメント、答申となる。

協働の指針策定には、今後の行政を担う副課長級の職員が中心になることと、自治会とまちづくり協議会で始まった円卓会議の発展を要望しました。



市民の請願で実現した応用光研の放射線量測定器。保・小・中（私含む）などの給食を対象に測定。



龍馬神伝説にも関わる、神秘的な千苧水源池。



Q 「行財政運営の方針」には、「宝塚

Q 「行財政運営の方針」には、「宝塚

市民の請願で実現した応用光研の放射線量測定器。保・小・中（私含む）などの給食を対象に測定。



我が家のお向かいの空き地の、見事な桜二本。二本といっても、根元から二股に分かれ、実質四本。道を被い、花のトンネルになる。花が散った後と落葉の頃は掃除が大変だけど、三人の子の入学を見守ってくれたり、其々の友を招いてバーベキューもさせてもらったっけ。我が家の変遷を見守ってくれた桜、その命を閉じた。



近江八幡市の資料館はこの180年で、旧伴家住宅～学校～役場～図書館と変遷。



2 主要施策について

詳細な内容は議会報「かけはし」で。質問の意図について記載しました。

Q「職員が現場へ出かけ、市民との対話により問題解決を図る職場風土を作る」具体策は

新しい公共や市民との協働をめざすなら、市民目線で行政を推進することが重要。表彰制度による顕彰、自己申告制度などによる活動評価、有給休暇の取得促進等、組織全体で応援できるような方策を講じる検討を要望しました。



Q市立病院が信頼される地域の中核病院をめざして来られたこの間の客

観的検証は？また、今後『開放病床の設置』や『登録医制度』により、病院が地域でめざす姿・役割は

欧米各国では病院で亡くなる人の割合は3〜4割なのに対し、日本では、8割以上です。地域連携で在宅で終末期を迎えることを可能にするためにも、市立病院は、阪神間で2つしかない『地域医療支援病院』の承認をめざしています。

また、開放病床の設置で、患者にとってメリットは「地域全体の医療の質を高める、スピーディな入転院」があります。市立病院も「純益5〜6千万円」を想定していますが、「医療事故の賠償責任は原則、当院」と答弁がありました。

Q幼稚園での預かり保育におけるキッズポーターの役割・身分は

市立幼稚園園児数は2005年をピークに毎年2〜10%減少しています。社会のニーズに応えるため、3園での3年保育と併せて就労支援型預かり保育を12園全園で実施します。教諭に補助のボランティアさんが付く形ですが、他市では専任職員を雇用しています。地域の子育て力には期待しますが、ボランティアさんの資格の有無で園に差が生じます。また、小さな園ほど一人当たりの職員の負担が大きくなるなど、「保育の質」が低下しないよう要望しました。



Q病後児保育の検証と今後の運営は

子ども審議会の議論の中でも「病後児よりも病児保育の方がニーズは高いのではないか。」とあります。開始11年で、稼働率48%を超えることがありません。子どもが病気の時くらい休める社会になっていない今、困る親子を捨置けません。2箇所拡充しても検討して欲しいと要望しました。

Q今後の保育所運営における建て替え等の計画と、公立保育所の役割をど

う考えるか

市は仁川保育所を廃止し、私立園を誘致する方針で動いています。公立保育所建設費用には国の助成金がないからです。とすると、次々と建て替え時期を迎える保育所は、民間に替わり、しかも、採用に向けて動く「子ども・子育て新システム」で保育の質が軽視されることが予想されます。市はその役割を重要としながらも、削減するハズなので、姿勢を確認しました。

Qごみ焼却施設建て替えに向けた議論は、いつどの場でなされるのか

10年以上はかかるとされるごみ処理施設建設。先進事例を研究し、市民を中心にした検討委員会で時間をかけて議論すべきです。

他にも次の項目を質問しています。**Q**幼・保・小・中連携教育の現状と今後は

Q拡充される「スクールサポーター事業」「スクールソーシャルワーカー配置」の検証結果は

Q「出かける公民館事業」の具体的な展開及び期待されるものは

Q「宝塚ブランド商品発信事業」の進捗状況、及び今後の展開は

2 主な議案・請願・陳情の審議

審議

・執行機関の附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例の制定
↓全員一致可決

：行政評価委員会、協働の指針策定委員会、文化振興に関する条例検討委員会を新設し、議会から申入れした社会福祉審議会の議員枠を無くし、市民を増員するもの。行政評価委員会委員選任の適正・公正性確保と評価結果の勘案の付帯決議付き
・市税条例等の一部を改正する条例の制定↓可決 [反]共産

：たばこ税、個人市民税の一部引き上げ。防災対策経費となるため賛成した

・副市長定数条例の一部を改正する条例の制定↓継続

：副市長の定数を2人から1人に
・特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定↓可決

[反]伊藤

：特別職報酬等審議会の答申の改定率に準じて、非常勤特別職職員報酬を改定。例外的である「月額支給」のルール策定依頼中

・特別職の職員の給与に関する条例

等の一部を改正する条例の制定↓可決

[反]修正案賛 太誠会・藤本

：特別職報酬等審議会の答申に基づき、市長・副市長・教育長・上下水道事業管理者・病院事業管理者の給料月額を改定、更に自主カットも次回報酬審まで3年間

・暴力団の排除の推進に関する条例の制定↓可決

：県で昨年条例が制定されたことを受けて。しかし次点を危惧。①犯罪行為の禁止ではなく、暴力団等の存在そのものを禁止。憲法の「結社の自由」「法の下に平等」とは相反しないか。②露店の主催者が、暴力団系テキヤに利益を供与する可能性は高くないか。③市民に協力や情報提供の努力義務がある。

昨年宝塚では、元組員側と住民が法による規制でなく合意した。そんな協働の取組み、また共生の理念を尊重した前例が生かされなかったことを遺憾と述べて賛成した

・福祉医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定↓可決

：外来無料を6歳から9歳に拡充。対象は全体の69%

・国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定↓可決 [反]共産・大島

：膨らむ累積赤字約6・2億円。3年後単年度収支黒字をめざす値上げも、未収金の増加に繋がる

・介護保険条例の一部を改正する条例の制定↓可決 [反]共産・大島

：第5期宝塚市介護保険事業計画で必要なサービス給付費に基づき、平成24年度から平成26年度までの介護保険料等を定める。引き上げ幅867円、段階を10から12へ

・市立身体障害者支援センター条例の一部を改正する条例の制定↓可決

：定率1割負担から応能負担に
・都市公園条例の一部を改正する条例の制定↓可決

：清荒神3丁目第2公園を都市公園に。地域からの要望で、古木くすのき保存のため。委員会では「今後、安全面について、改修や看板設置を含め考えて欲しい」という意見を付して賛成

・都市景観条例の全部を改正する条例の制定↓可決

：法律に基づくため、実効性の高い都市景観行政となる。委員会では、条例中「都市景観の形成に関する施策及び実施に当たり、市民及び事業者の意見が反映されるよう」の「事業者」を削る修正案に賛成したが、

通らなかった

・公の施設の指定管理者の指定↓可決

：2012年7月1日から15年6月30日まで、市立温泉利用施設を管理する指定管理者を(株)エイチ・ツーオーに。過去5年間の検証と心配された鉄部のさび・コンクリートの劣化にも適正に対応しているので、賛成した

・平成24年度水道事業会計予算↓認定

：61億3千85万円。委員会では斑状歯対策費を質問
・道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定↓可決

：道路占用料の改定。電柱だけでなく看板も別料金になっている
・教育委員会の委員任命につき同意を求める↓同意

：井上理事を教育長に。人物は申し分なし。市長部局出身なので、委員会の独立が担保されるよう見守っていく

・「こころの健康を守り推進する基本法」(仮称)の制定を求める意見書提出についての請願↓採択

：諸外国に遅れる精神保健医療の改革を願う意見書を提出する請願の紹介議員となった。更に意見書に



早苗田の会

杉山鮎水 選

- 二月
- (特選) 絵馬に盛る願ひ千篇稲荷東風
 - ◇ 初午や空腹さうな法螺鳴れり 綾子
 - ◇ 早蕨の摘まれたそうに首を出し 鮎水
- 三月
- (特選) 梅林は観音へ供花丘に満つ 綾子
 - ◇ この雛を残してあの世に往き難し 峯子
 - ◇ 遍路宿また見た顔におじぎする 恵之輔
- 四月
- (特選) 雪解水光となりて堰を落つ 峯子
 - ◇ 余花万朶どれも余命の知らずなり 鮎水
 - ◇ 岡持ちに桜花びら乗せて来る 恵之輔



原発のまち・美浜町にある《森と暮らすどんぐり倶楽部》では林業を生かし、環境教育・自然エネルギー・植木販売を試行。原発に頼らないまちをめざしている。代表・松下照幸さんは元町会議員



であり、また若狭連帯行動ネットワークで闘って来られた方だけ、映画にも登場した六ヶ所村の有機農家・菊川慶子さんは、

「どんぐり倶楽部」の風力・太陽光発電施設。温水器でシャワーをまかなう。

に頼らない生活を模索する。絶対、負けない／チェルノブイリ事故の被害が大きかったベラルーシに「2014年原発再建計画」があるようだ。大した産業がなく、雇用と安全確保のせめぎあいの中で、国民投票で決まったようだ／隣国の歴史に倣い、私たちが進む道が見える

藤

「精神医療・保健改革、家族支援を軸に」を加筆してもらった

- ・議員提出議案 議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定↓可決
- 〔反〕修正案賛 太誠会・藤本・伊藤(伊藤は独自修正案提出で反対)
- ：案 a 太誠会以外の会派で提案、報酬審の通り(議員約2・7%減)。
- 現在自主カットについて検討中。委員会でも可決されたので、最終本会議で案 a の対案 b (約30%減) と同じ修正案が提出されたもの
- ・職員の給与水準の引き下げについて、早急に取組むことを求める決議

(案) ↓否決 賛 太誠会・藤本・伊藤

：市長は施政方針で言及している。また、公務員給与引き下げ競争が、経済情勢の悪化に繋がる懸念もあり、反対した

- ・多田議員の「宝塚市議会を侮辱し宝塚市議会の品位を低下させた行為」に対する問責決議(案) ↓可決
- 〔反〕大川・サトウ 除斥多田
- ：議会外での議員の政治活動は規制すべきではないが、賛成した理由は、①事実を歪め、あたかも真実であるかのような記載がある。②そのため名譽が傷つけられた議員がいる。③議会が一丸となり市民の利便性を第一に考えた改革を推進中である時期に、他会派を過剰に敵視したネガティブな行動、の3点から

予算特別委員会



中川市政の実質2回目の予算編成は、税収減・膨らむ民生費で苦しい中、市民自治・市民との協働の分野や消防・防災・交通、高齢者・障害者施策、子育て支援、景観・環境、健康に重点を置いています。平成24年度宝塚市予算案は1,368億3,883万2千円、前年度比0.4%減(5億1,687万5千円減額)となりました。

一般会計	670億2,000万円	(前年度比1.9%減)
特別会計 ^{注)}	429億4,463万7千円	(前年度比4.9%増)
水道事業会計	61億3,085万1千円	(前年度比7.6%減)
病院事業会計	130億3,289万6千円	(前年度比1.9%減)
下水道事業会計	77億1,044万8千円	(前年度比5.8%減)

注) 特別会計は15項目を合計したもの。
 ※ 企業会計(3項目の合計)は268億7,419万5千円(前年度比4.4%↓)。
 ここでも、やはり厳しさが目立ちます。



是非、ご参加を!



今、行政評価委員会や子ども委員会、文化振興に関する条例検討委員会など重要な政策に市民委員を多数公募しています。特に、子ども市民を育む子ども委員会は期待するところです。